

学力とは何か―「開倫塾の時間」放送30周年を迎えて―

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。今回の「開倫塾の時間」は、この番組が始まって30年目の記念すべき放送です。今日は、栃木県足利市にある開倫塾の本部で新入社員の方への研修会があり、そこで収録をさせていただいています。「開倫塾の時間」の30周年ですので、学力とは何かというお話をさせていただきます。少し難しい話かもしれませんが、ぜひお聴きください。
2. 私は、学力とは主体的に学ぶ力だと考えます。主体的に学ぶ力というのは、自分から進んでという意味です。人から言われたのではなくて、自分から進んでです。お父さんやお母さん、保護者の方、学校の先生方、地域の方、先輩など、いろいろ方から勉強したほうがよいというアドバイスがあるかもしれません。それも大事で有難いことです。しかし、できれば自分から進んで主体的に学ぶ。これが一番大事なことだと思います。
3. もう少し具体的にいいますと、自分から進んで主体的に学ぶというのは、自覚を持って学ぶということです。自分はいったい何者なのか・自分はどんな立場に置かれているのかをよく自覚することが大事です。私は今中学生である・私は高校生である・私は大学生である・私は看護学校の学生である・私はコンピュータ学校の学生であるというように、立場をわきまえて自覚をすることが大事です。
また、自覚を持つということには、自分の長所や改善すべき点をよく理解することも含まれます。自分の強みは何か・自分の弱みは何かを自分でよくわかった上で、「これはもうちょっとこうしよう」とか、「ここはもっともっと伸ばそう」と考えることも自覚を持つことに入るかもしれません。
4. これに加えて、高い志を持つことも大事です。自分は何のために生きるのか・何のために勉強するのか・何のために進学するのか・何のために世の中に出て働くのかと、高い志を持って学ぶことも大事です。ただ、そういうことがまだわからない場合は、お友達や家族のために、動物を好きな方がいらっしゃいましたら、動物を大切にすることでもよいと思います。どんなことでもよいですから、できれば志を高く持って勉強していただきたいと思います。その中には、難しい学校に入りたい・自分の行きたい学校に入りたいということも入るかもしれませんが、それはご自由に考えていただいてよいです。このような形で、学力とは主体的に学ぶ力、自分から進んで学ぶ力だと考えます。

5. では、学ぶにはどんな意味があるかといいますと、これもまた難しい話かもしれませんが、物事の本質とは何かを知ることだと私は思うのです。「あ、これはこういうことなのか」と腑に落ちる、つまりよく理解することが学ぶことの1番目の意味だと思います。よくわかると本当に嬉しいですよ。ぜひ、そういうことを心がけて学んでいただきたいと思います。
6. 学ぶことの2番目は、一度理解したことを身に着けることです。これも大事ですね。では、どうしたらうまく身に着くのかについての私の考えは、大きな声で読む、書き取り練習をする、それから計算練習をすることです。このように、学んだことをどう身に着けたらよいのかについても、ぜひ皆さんでお考えいただければと思います。
- そして、学ぶことの3番目は、よく理解して身に着いたことを応用してテストでよい点数を取るか、社会で役に立てることです。以上のことをまとめますと、主体的に学ぶという意味での学力を身に着けることが大事だと思います。
7. 次は、何のために学ぶのかという目的についてです。これは先程お話したように、自分や家族、仕事、さらには、自分を取り巻く県や市、町という地域がもっとよくなるように、日本がもっとよくなるように、世界がもっとよくなるようにということのためです。強いものが直面する課題を自分の力で発見し、それを自分の力で解決する。課題の発見と解決こそが、主体的に学ぶという意味での学力を身に着ける目的だと思います。よく学んで課題を発見し、できるだけ自分の力で、また、お友達や仲間と一緒に解決する。これが学ぶ目的だと思います。
8. さらにいいますと、学力が身に着くとその人はどうなるかということも大事になるかと思えます。私は、学力が高まれば高まるほど、多様な選択肢のある人生を歩むことができると思います。人生にとっての選択肢が少ないと、あまりおもしろくないこともありますね。例えば、自動車の運転免許を持っていない方は、自動車を運転することはできません。自動車学校に行って運転免許を取得すると、自動車の運転ができます。ですから、学力を身に着けて自動車の運転免許証を取ると、自動車の運転をするという選択肢が増えるわけです。そうすると、仕事が増えたり、やれることが増えたりします。このように、学力が身に着くと多様な選択肢のある人生を歩むことができる。さらには、主体的に学ぶ力が着いた人が多ければ多いほど、社会が正常に機能することになると私は考えます。
9. 今日の「開倫塾の時間」では、少し難しい話になって恐縮ですが、学力は主体的に学ぶ力であるというお話をさせていただきました。これからも、内容を一所懸命考えてお話させていただきたいと思います。30年間、放送をお聴きいただき本当にありがとうございました。ぜひ、次回からもお聴きいただければと思います。また、栃木放送の皆様、ご支援をありがとうございます。心から感謝申し上げます。